

アーサー・ラッカムとピーター・パン ——ケンジントン公園の銅像——

日時 2022年7月2日 13時より

場所 うつのみや妖精ミュージアム

講師 井村君江（妖精ミュージアム名誉館長）

(1) アーサー・ラッカム(Arthur Rackam,1867-1938)

25歳まで昼間はウェストミンスター火災保険会社、夜は美術学校。画家ライセンス。

1893年挿絵画家として出発、リップ・バン・ウインクル、シェイクスピア作品など60冊。

「ラッカメアン・フェアリー」チャールズ・ドイル、ビアズレー…に影響受ける。

(2) サー・ジェームス・バリ (James Barris,1860-1937)

* 『ピーター・パン』 1906年——1912年『小さな白い鳥』の中にピーター・パン有り、マイケルがモデル A Boy Never Grown Up (大人にならない子) 小説『ピーター・パン』

* **Peter Pan in the Kensington Gardens.** (ケンジントン公園のピーター・パン) ラッカムの挿絵、初版、生後7日目失踪。

* **幻想劇 Peter Pan; the Boy Who Wouldn't Never Grow Up** が1904年に上演。

- ・筋書を増加させていく。観客と一体化する。(ティンカー・ベルを生かす)。
- ・初めて生まれた赤ん坊が、初めて笑ったその笑いが千に砕けて妖精になる。
- ・「妖精の住所」右へ曲がって、二つ目の横丁、それを朝までまっすぐ。

* **Peter Pan and Wendy (1911)** ピーター・パンは12歳程、年を取らない。

- ・毎年、春の大掃除の頃、ネヴァランドに連れて行こうと迎えに来る。

* **ケンジントン公園について**

・ケンジントン公園は、バリがディビス家の5人の男の子(ダフネ・デュ・モーリアのいとこ)と親交を深めた場所。バリはロンドンより40マイルほどの田舎にあるブラック・レイク・コテージに一家を招き、「海賊ごっこ」をした。

- ・ケンジントン公園は4時半閉館、妖精タイムになる。マブ女王の国。
- ・ケンジントン公園で、メイミーという女の子と出会う。ガールフレンド。
- ・ケンジントン公園には、赤ん坊を乗せた乳母車が列をなしている。

(3) ジョージ・フランプトン卿 (George Frampton, 1860–1926)

・有名な彫刻家。バリはケンジントン公園にピーター・パンの銅像を建てるのを望むもフランプトン卿は違うモデルを使う。バリは、魔法が無くなったという。

・銅像の小型8つ（現時点で所在が判明しているもの）。オーストラリア、オハイオ、ニューヨーク、グラスゴー、南アフリカ、ニュージーランド、スコットランド、ロンドン、東洋（日本、うつのみや妖精ミュージアム）にある。

・菊池寛——船田小常翻訳 大正時代

・ケンジントン公園、ロングウォーターの西、ベイズウォーターロードに建つ。